



OKAYA

岡谷ロータリークラブ

- 会長／宮坂 伸
- 副会長／林 裕彦・山崎典夫
- 幹事／北村正春
- 会報委員長／白鳥修次

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-12 ホテル岡谷 3F
Tel/0266-22-6939・Fax/0266-23-6939・URL:<http://okayarc.org>・E-mail:okayarc@bz04.plala.or.jp
- 例会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2576 回例会 2012 年（平成 24 年）7 月 17 日（火）

点 鐘：宮坂 伸 司 会：藤森睦美
斉 唱：それでこそロータリー ラッキーNo.：No. 17 佐伯克己

クラブ事務所例会

会長挨拶

「これまでに経験したことの無い大雨」として九州方面では大きな被害が続出しています。初めて耳にする気象情報であります。平成 18 年 7 月 19 日早朝の 8 人もの尊い犠牲を出した「岡谷豪雨災害」も記憶に新たどころです。昨年の東北大地震直後の津波も「これまでに経験したことの無い大津波」と警告できれば逃げ遅れた人はもっと少なかったかもしれません。それは結果論ではありますが、大自然の猛威の前には我々はあまりにも小さい存在であることを思い知らされます。短文で切迫感ある情報はなかなかいいと思いますが、誰かが「国民の生活が一番」という新しい政党を結成したようですが、これも短文を用いた名詞のひとつかもしれません。

私もいい意味で「これまでに経験したことの無い会長」といわれる様、頑張りたいと思います。

本日は岡谷 RC 事務所及び地区ガバナーエレクト事務所のお披露目例会です。ホテル岡谷様はじめ会員皆様のご協力によりましてこうして立派に完成出来たことに感謝申し上げます。「これまでに経験したことの無い例会」を楽しんでください。ありがとうございました。

乾杯 中畑隆一 会長エレクト

お昼時と言う事もあってお茶で乾杯です。

新事務所の完成おめでとうございます。カンパイ！！

幹事報告

- ・ 諏訪グループ会員名簿が出来ました。レターケースに入れてあります。
- ・ 地区大会が 10/13(土)・14(日)佐久で行われます。予定しておいてください。よろしくお願いします。

- ・ 新事務所に会議室が3つあります。委員会等でどんどん活用して下さい。
- ・ 次週例会終了後に理事会を開催します。よろしくお願いします。

例会変更

松本西南 RC=7/31・8/14 休会。8/21 納涼家族会に変更。ビジター受付は21日12時から1時例会場にて。

クラブフォーラム

事務所改装とガバナー・エレクトについて 尾関秀雄次期地区幹事

約400万円を投じて改装をしました。上手に使うかどうかは価値の判断だと思います。これからのクラブや地区事務所が上手に使えば良いと思います。事務室と大小の会議室があります。委員会や来客に使って下さい。

7月1日よりノミニーは正式にガバナー・エレクトとなりました。14日に地区大会企画委員会、指名委員会、諮問委員会、地区チーム会議が行われました。今年の地区大会は佐久で開催されます。多くの方に参加して頂きたいと思います。

岡谷 RC も現在45名ですが、会員増強が地区の重点目標です。もちろん宮坂ガバナー年度も同じです。ご協力をお願いします。

いよいよ役割分担等を決めて行かなければなりません。任に充てられた時には、充分果たして頂けるような心構えをお願いします。

来年6月23日から26日までリスボンで国際大会が行われます。クラブからも10～15人位は参加していただければと思います。私も老骨にムチ打って頑張りますので、若い皆さんにご協力をお願いします。

先にも後にも負けないようなガバナーになっていただきたいと盛り上げていきたいと思います。ご協力をお願いします。岡谷ロータリークラブの皆様を押されてエレクトになっておりますので、全員が関心を持っていただくことがよそから見たときに、岡谷ロータリークラブを挙げて、長野県のロータリークラブをリードするという事になりますので、一層のご協力をお願いします。

ごあいさつ 宮坂宥洪ガバナー・エレクト

ノミニーが終わりエレクトになりました。約半年間、私で良いのかと自問自答を重ねて参りました。7月1日に全国のガバナー会があり、出席して来ました。同じ立場の方々と色々な話をしているうちに、大げさに言うと自分の運命かと思い、覚悟を決めました。これからの1年間エレクトの立場で来年の7月からの始動に向けて準備をして参りたいと思います。

会員増強が重要な課題ですが、全国で34地区あります。2000人を割ると合併の対象になるという事です。このままでは厳しい状況になっていきます。是非とも2600地区単独を維持していきたいとおもいます。大きな課題となります。

前年度6月に新入会員セミナーを行ったときのロータリーの基礎的な資料ですが、日本語訳についてまとめましたので紹介します。

ロータリーの基本《資料》

ロータリーの奉仕理念 (Rotary Ideal of Service)

【奉仕の理想について】

ロータリーの創始者、ポール・ハリスが1935年に著した最初の啓蒙書『ジス・ロータリアン・エイジ(This Rotarian Age)』を、日本における創始者、米山梅吉氏は『ロータリーの理想と友愛』と題して翻訳紹介しました。

この中に出てくる言葉が、「アイデアル・オブ・サービス(The Ideal of Service)」です。日本語で「奉仕の理想」と訳され、ロータリーにおける最も重要な考え方として重んじられてきました。

この「奉仕の理想」という言葉は、「ロータリーの綱領」にも記されていますし、この題名のロータリー・ソングもあり、広く浸透している言葉です。

ところで、まず、「理想」ですが、実は最近では「アイデアル(Ideal)」という語は、「理想」というより「理念」と訳して理解すべきだとされています。

ロータリーにおいて重視される奉仕は、はるか未来に求める「理想」ではなく、常に今現在において実践する活動の基礎となる「理念」だと考えられるからです。

理想ならば、今現在、まだ実現していないことになってしまいます。でも、理念ならば、今現在の活動の指針たりえます。

その考えに私は賛成です。ただし、私は「理念」という言葉はまだむずかしすぎると思います。私としては、「大切な考え方」という訳語を提唱したいと思います。

かくして、「アイデアル・オブ・サービス」は「奉仕の理想」ではなく、「奉仕という大切な考え方」となります。

それは、未来に持とうとすべきものではなく、今現在に持つべきものなのです。

次に、問題は、その持つべきものとしての「奉仕」です。

【奉仕とは何か】

ロータリーは奉仕団体だと言われます。奉仕の英語は「サービス(Service)」。

実は、ロータリーにおいて最も重要で、かつ最も難解な言葉が「奉仕」なのです。

むずかしく思われる理由は、日本語で「奉仕」、英語で「サービス」という場合の一般的な意味と、ロータリー用語としての奉仕とは、おそらく一致しないからです。

《「奉仕」の一般的な意味》

レストランや喫茶店などで、水をもらって、これはいくらですかと聞いたとします。店員は「いえ、水はサービスです」と言います。この場合の「サービス」は無料という意味です。

奉仕という日本語は、「奉(たてまつり)そして「仕(つか)える」という二語から成り立っています。使用人が主人を崇(あが)め奉(たてまつ)って、下僕(げぼく)として仕えるというニュアンスがあります。昔は「滅私奉公」ということが美德とされました。

サービスという英語も、「仕える」という意味の「サーブ」から生まれた言葉で、下僕や召使いを意味する「サーバント」という語が派生しています。

しかし、「サーブ」には「役に立つ」という意味もあり、「有用・有益・有意義な行為」という意味における「サービス」が、ロータリーにおける「奉仕」の原意に近いでしょう。

さらに、この語の最も古い語源(「セーブ」)を調べてみると、サンスクリット語で「仕える」「尊敬する」「喜ばせる」「実行する」という意味があることがわかります。

ロータリーの二大標語

(1) 超我の奉仕 (Service above Self)

(2) 最もよく奉仕するもの最も多く報いられる (He profits most who serves best)

一番目の「超我」の「我」(Self)も、ただ単に「自分自身」を意味するのではなく、「私利私欲(=自分さえ良ければいいという考え)」と理解すべきです。そして、この場合の「奉仕」は、「世のため人のためになるあらゆる行動・役務・仕事」と理解すべきでしょう。(ただ働きとか、召使いのようにへりくだって行動するという意味では、もちろんありません。)

したがって、二番目の「奉仕するもの」も、同じように理解すべきでしょう。「最も多く報いられる」(He profits most)とは、端的に言って「最も多くの利益を上げることができる」という意味です。(ただ働きをし、あるいは召使いのようにへりくだって客に接する者が最も多くの利益を上げる、などということがあるわけがないでしょう。)

自分さえ良ければよいという考えを捨てて、世のため人のためになるあらゆる行動・役務・仕事をするものが、結局は最も多くの利益を得ることができる、ということなのです。(この場合の利益とは、必ずしも金銭的・物質的なものに限らず、地位や名誉、あるいは最も大切な信頼・信用、そして精神的な満足も含まれます。)

ロータリーには、(1)クラブ奉仕、(2)職業奉仕、(3)社会奉仕、(4)国際奉仕、及び(5)新世代奉仕、という五つの奉仕部門があります。(すべてに奉仕という言葉がついていますが、ただ働きをするとか無料で給仕するといった一般的な意味における奉仕とかサービスの意味で考えるべきではありません。《自分さえ良ければいいという考えを捨てて、それぞれの分野でみんなのためによかれと思って行動すること》という意味です。)

(1) クラブ奉仕

クラブ奉仕とは、クラブ会員(=ロータリアン)として、クラブの運営・活動に尽力することです。

(2) 職業奉仕

職業奉仕とは、あらゆる有益な職業における最も高度な道徳的水準を守り、またこれを推進することをさします。それは二大標語を根幹として、「四つのテスト」(別紙)を秤として実践することです。

(3) 社会奉仕

社会奉仕とは、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために活動することです。

(4) 国際奉仕

国際奉仕とは、他国の人々との交流または人道支援を目的としたクラブの活動のことです

(5) 新世代奉仕

新世代奉仕とは、次代をになう青少年に好ましい変化がもたらされることをめざす活動のことです。

【四つのテスト】

「四つのテスト」の公式日本語訳(左)は簡潔でわかりやすいですが、一般的な人生訓のようにすこし抽象的です。意識せずに職業奉仕の基準として改訳した例を右に示しておきます。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

四つのテスト

事業の立案・企画・実行はこれに照らしてから

1. 嘘・偽りはないか
2. 関係者すべてに公明正大か
3. 信用を高め、より良い関係を築けるか
4. 関係者すべてに有益か

事業計画(Ⅲ)

佐藤有司 副幹事

ガバナー・エレクト年度という事で今年1年間一生懸命勉強させていただきます。温かい目で見守っていただきたいと思います。よろしくお願いします。

原 史郎 副幹事

一年間、宮坂会長と北村幹事をサポートして足を引っ張らないようにしっかりやりたいとおもいます。よろしくお願いします。

北村正春 幹事

なれないように宮坂会長を助けて頑張っていきたいと思います。ご指導、ご鞭撻をよろしくお願いします。

ニコニコボックス

梅垣和彦・大橋正明・小口雅弘・小口泰史・尾関秀雄・小野 仁・北澤洋之介・北村正春・小林純一・小松正二・佐伯克己・佐藤有司・白鳥修次・杉田隆夫・瀬戸雅三・高木昭好・武井利夫・竹村一幸・中嶋孝一・中畑隆一・中村文明・濱 毅・濱俊弘・林広一郎・林 尚孝・林 裕彦・林 靖高・原 史郎・平沢清文・藤森睦美・宮坂 伸・宮坂宥洪・宮澤由己・矢島 進・矢島 實・山岡正邦・山崎典夫・濱 透
新事務所開設おめでとうございます。暑い夏を元気に乗り切りましょう。

2012-2013 年度 R I テーマ
奉仕を通じて
平和を

